

# つっくんのどうでもいいお話

ニュースレター =Vol.25=



## 筆者紹介

氏名：都築政雄  
資格：一級建築士 二級施工管理技士  
身長：169cm 体重：62kg  
出身地：愛知県常滑市  
誕生日：8月21日（獅子座）  
血液型：A型  
趣味：管楽器演奏 ゴルフ 釣り 料理  
特技：燻製作り  
性格：温厚 神経質  
モットー：いつも笑顔で



## 【がじゅまる】

今年の年末年始はたいへん暖かく過ごすことができましたが、1月半ばからは大寒波の襲来で各地で記録的な大雪となりました。立春も過ぎた今週も一向に春の気配が感じられませんが、皆さんいかがお過ごしでしょうか？ちなみに節分は冬と春の季節の分かれ目という意味でその翌日が春の始まりで立春ということになっているそうです。～♪春よ来い♪～早く来い♪～さて、今回は『ガジュマル』のお話です。我が家には2年前に購入した『ガジュマル』の木があります。碧南の「フジウラ」に観葉植物を買いに行った折に何だか私を誘っているようなポーズが気になって（笑）安かったこともあり思わず連れて帰りました。『ガジュマル』はバラ目、クワ科のイチジク属で日本では屋久島と種子島以南の主に南西諸島に原生しています。気根と呼ばれる幹から出た根が地面に届き支柱となり複雑な表情を魅せます。写真上段の左と中央が購入当時のもので右が現在の様子です。購入した年の夏の時期に外に出し日光浴をさせてあげたら外に出したのをすっかり忘れて水不足となり一時は葉が二三枚になり瀕死の状態でしたが、その後のケアで何とか息を吹き返し今では少し大きくなりました。こうして比べると気根は少しスリムになったような・・・きっと水がもらえなかった時に気根の養分と水分を使ってしまったんでしょう（ごめんなさい、汗）。沖縄ではガジュマルの古木には精霊キジムナーが宿ると言われ「多幸の木」とも呼ばれていますが、他の植物や岩などに巻きつきながら生長し、巻き付かれた植物がやがて枯れはてることから「絞め殺しの木」とも呼ばれています。下中央の写真はジブリの「天空の城ラピュタ」を思い起こさせますネ。最低気温が5℃以上あれば育成可能です。皆さんもいかがでしょうか？ 眺めていると何だか癒されますヨ )^o^(